

株主メモ

決算期	毎年3月31日(年1回)
定時株主総会	毎年6月中
利益配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 大阪証券取引所市場第二部
1単元の株式の数	100株
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 TEL(06)6229-3011
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行のフリーダイヤル
およびインターネットでも24時間承っております。

受付フリーダイヤル 0120-24-4479(本店証券代行部)

0120-68-4479(大阪支店証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>



WATABE
WEDDING

ワタベウェディング株式会社

本社 〒600-8540 京都市下京区烏丸通仏光寺上る二帖半敷町671番地

TEL(075)352-4111(代) FAX(075)352-4139

<http://www.watabe-wedding.co.jp>

世界最高のブライダル企業を目指します

第39期中間事業報告書

平成14年4月1日から平成14年9月30日まで



WATABE
WEDDING

株主の皆様へ



国内挙式施設「マーチュアガーデン神戸」にて



ワタベマインド 経営基本理念

わたくしたちの目的は、
真心の奉仕と知恵ある提案を通じて、
すてきな生活文化を創造し、
心豊かな社会の実現に
貢献することにある。

トータル・ブライダル・ソリューションの
確立で、世界最高の
ブライダル企業を目指します。

代表取締役社長 **渡部 隆夫**

「モノ」から「心」の時代へ

～トータル・ブライダル・ソリューションの確立～

当社はブライダル業界の中で、いまだどこもなし得ていないトータル・ブライダル・ソリューションの業態確立に取り組んでおります。20世紀型の結婚式は立派な建物に多くの招待客を招き、豪華な料理をお出しして、高価な引出物を準備するレセプション重視型でありました。しかし、近年では新郎、新婦を中心にしたステキさを追求した感動のある、いつまでも思い出に残るセレモニーを重視するという考え方に変わってきました。当社は、「お客様のニーズ・課題を解決してさしあげることこそが、サービスの原点である」という考え方をもとに、

トータル・ブライダル・ソリューションの確立を掲げ、お客様の「心」のご満足をお手伝いすることを目指し、全社をあげて取り組んでおります。

内閣府の「国民生活に関する世論調査」におきましても、「モノ」の豊かさよりも「心」の豊かさを重視する人が60.7%と過去最高に増えていると発表されております。このような社会環境や、価値観の多様化に伴うお客様のニーズの変化に適切にお応えしていくために、当社の経営基本理念である「すてきな生活文化の創造」へのプロセスとして、トータル・ブライダル・ソリューション、すなわち、お客様の「心」のご満足に対するホスピタリティ、その確立が重要であると考えております。「モノ」中心のブライダル業態から、「心」を大切にする業態へ脱皮して、お客様自身が苦労して組み立てておられた結婚式に関わるあらゆるサービス業態の壁を取り除き、すべてのサービスを融合させ、お客様に価値ある情報をタイムリーにご提案してまいります。

当社は結婚という人生最高の幸せの時に、ステキさという付加価値をつけて、人生最高の感動をお客様一人ひとりに味わっていただくために、お客様がお持ちのすべての課題に対して、的確に解決をしてさしあげる真心のサービス向上につとめてまいります。

当中間期の海外挙式施設増設や国内出店等の展開について

当中間期において、お客様のご期待に添うべく、海外挙式施設増設や国内出店につとめました。海外では、平成14年4月グアムに「セント・プロバス・ホーリーチャペル」を開堂しました。自然をテーマに青い海や南国の日差しを贅沢に感じていただけるグアム唯一のガラスのチャペルは、お客様に「心」からご満足をしていただける教会として高い評価をいただきました。国内では平成14年4月さいたま市に「大宮店」を、9月には千葉市に「千葉店」をオープンし、最大のマーケットである関東地

方において、当社のサービス提供の充実を図るため店舗網の増強につとめました。両店の業績は順調に推移しております。

国内事業推進の一環としてドレス事業の充実を図るため、平成14年4月ドレス販売子会社「イルフィーロ」を設立し、ドレス事業の本格的拡大を開始いたしました。

下期におきましては、平成14年10月横浜市に「横浜ポートサイド店」を、11月には東北地方第1号店として仙台市に「仙台店」を出店いたします。国内挙式事業のさらなる強化のため、10月には異国情緒あふれる神戸市北野の異人館「サッスーン邸」を邸宅挙式施設としてオープンし、お客様の挙式ニーズにお応えします。ドレス販売子会社「イルフィーロ」は11月、東京都港区青山にドレスショップ「ピアンキ・スポージ」の第1号店をオープンいたします。お客様に提供させていただくドレスは、イタリアのデザイナーとの提携によりデザインや素材にこだわり、エレガントで気品漂う仕上がりとなっております。このドレスは、全てISO認証を受けた上海の自社工場生産しております。

当社グループは、時代と共に移り変わるお客様のニーズにお応えできるように「すてきな生活文化の創造」に努め、トータル・ブライダル・ソリューションの確立に全力を尽くし、企業の発展と社会への貢献につとめてまいります。今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



「マーチュアガーデン神戸」

事業紹介 ワタベウェディングの原動力



国内挙式施設「神戸みなと異人館」



「アヴィカ・ウェディング & リゾート」内エステ(イメージ)



オーストラリア「メルストニアン・チャペル」



「ゴールドコースト店」カウンター

多様化した挙式ニーズに対応した自社運営挙式施設による「国内挙式サービス」

3% 手数料

豊富な衣装とリーズナブルな価格で人気を誇る「衣装レンタル」および「写真サービス」



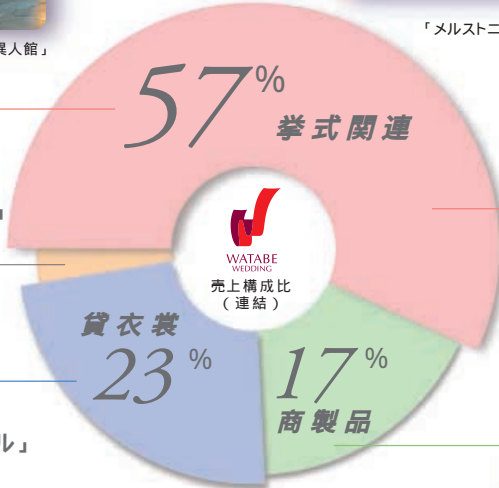
婚礼写真前撮りプラン「花嫁物語」



上海自社工場



上海自社工場全景



すてきな生活を提案するワタベワールド具現化のひとつである「海外挙式サービス」

商品開発から生産・店頭販売まで一貫したSPAシステム(製造小売業)による「ドレス販売事業」

挙式関連事業

海外挙式サービス

平成14年4月グアムに開設した「セント・プロバス・ホーリーチャペル」を加え12カ所の自社運営挙式施設と環太平洋を中心に16拠点の海外店舗により、年間約3万組の日本人海外挙式をお世話させていただいております。

4月開設の「大宮店」、9月開設の「千葉店」を加えた国内店舗ネットワークにより、年間約9千組のお客様を海外にご送客させていただいております。

国内挙式サービス

平成14年1月東京都目黒区に開設したハウスウェディング施設「アーケイディア」を加え5カ所の国内挙式施設により、年間1,400組の挙式をお世話させていただいております。

挙式スタイルは、ハウスウェディングから純和風挙式まで多様化するお客様のニーズにお応えしております。

ドレス販売(商製品)事業

「ISO9001」認証を取得している上海の自社工場より、高品質・低コストのウェディングドレスを短納期でお客様にお届けしております。

店舗ネットワークにより年間1万2千着の販売実績を持っており、婚礼衣装は「借りるから購入するへ」という生活文化の提案につとめております。

平成14年4月ドレス販売子会社「イルフィーロ」を設立し、上海の自社工場との連携により、今後も美しい門出の日を迎えられるお客様にふさわしいウェディングドレスの提供を行ってまいります。

貸衣装事業

主に椿山荘、虎ノ門パストラル等、ホテル・式場の衣裳室店舗で、カラードレスや和装衣裳を中心に、お客様に

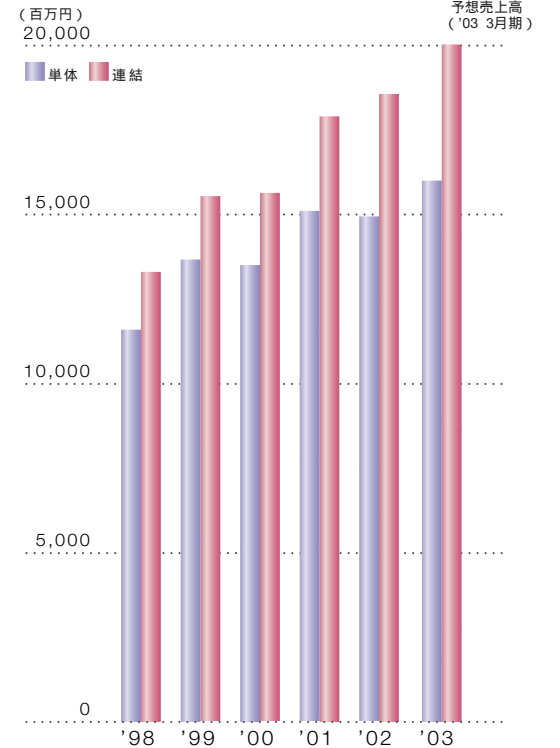
豊富なデザインの中からお選びいただいております。

海外挙式のお客様には安心感と利便性を感じていただくために、現地で着用のドレスと同デザイン、同サイズの衣裳を事前に国内店舗で試着、予約できるリザーベーションシステムを提供させていただいております。

手数料(旅行事業)

海外挙式の新郎新婦とご親族およびご友人の方々に年間約3万名の旅行の手配をさせていただいております。

上場からの売上推移



TOPICS

「平成14年度上期海外・国内セールスプロモーションレビュー」

大人気のグアムにガラスのチャペルがオープン

海外での人気挙式地であるグアムに、平成14年4月、新たなチャペル「セント・プロバス・ホーリーチャペル」がオープンしました。自社運営挙式施設としては、ミクロネシアで5番目、世界中では12番目となる同チャペルは、グアム・ヒルトンホテル内の見晴らしの良い丘の上に建ち、緑と青い海に囲まれたグアム唯一の全面ガラス張りのチャペルです。自然をテーマに、ゆったりとした挙式は南国ムード溢れ、すでに多くのお客様から高い評価をいただき、その評判が新たなミクロネシア、グアム人気へと、拍車をかけております。



グアム「セント・プロバス・ホーリーチャペル」



お客様一人ひとりのためのドレス 「アヴィカ」27タイプ発表

当社では、晴れの日にふさわしい衣裳をサイズオーダーできるウェディングドレス「アヴィカ」とメンズフォーマル「アヴィカ・オモ」を提案しております。欧州一流デザイナーによるヨーロッパアンティストのドレスを、オートクチュール感覚でお選びいただけます。ドレスは常時100型以上のデザインを揃え、「ISO9001」認証を取得の自社工場が生産。当上期は27タイプを発表しました。優れたデザイン、高級な素材、豊富なラインアップの「アヴィカ」シリーズは、毎年販売数が増加しております。

ウェディングドレス「アヴィカ」



「千葉店」



「大宮店」

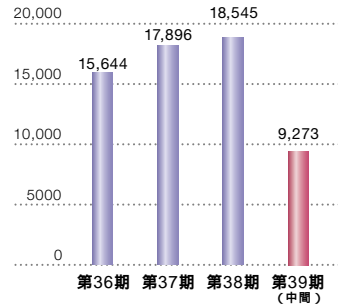
トータル・ブライダル・ソリューションの確立を目指して、 関東地区でのサービス提供拡充

当上期は、最大のマーケットである関東地方における店舗網の強化につとめてまいりました。まず、平成14年4月、埼玉県下初となる直営店「大宮店」をさいたま市に開設し、海外挙式ニーズの高まる北関東エリアにおいて“海外挙式と衣裳”を取り扱う専門店として、同エリアでのサービス拡充に大きく貢献しております。

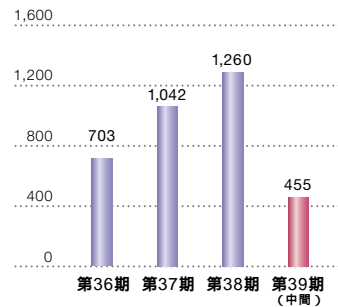
また、9月には千葉市に「千葉店」を開業いたしました。この店舗は千葉県内第3号店となりますが、国内・海外の挙式サービスからハネムーンのご相談、ウェディングドレス・タキシードの販売、各種レンタル衣裳を取り扱い、主要路線が集まる千葉駅前に位置する千葉県初の総合大型路面店として、早くも順調な業績をあげております。

営業報告、部門別の概況

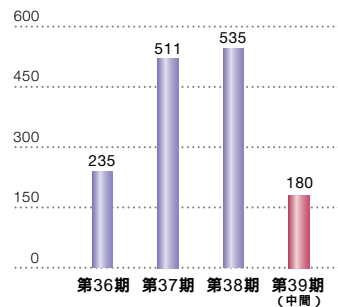
連結売上高(百万円)



連結経常利益(百万円)



連結当期純利益(百万円)



当中間期のわが国経済は、政府の景気底入れ宣言にもかかわらず企業の設備投資や個人消費が低迷を続け、米国景気の減速、株安、不良債権問題などがデフレ懸念となり、先行きの不透明感が増しております。

当ブライダル業界におきましては、ミクロネシア・オセアニア地区での海外挙式が順調に増加した一方、北米地区では昨年の米国同時多発テロ事件以前の水準までには未だ回復に至らず前年同期の6割程度の挙式組数で推移しました。

海外挙式の最も大きいマーケットであるハワイ地区では、挙式組数がようやく前年同期並みに回復してまいりました。また、国内ではハウスウェディングを挙行されるお客様が増加しており、より自分達らしい結婚式を要望される状況になっております。

このような経営環境のなか、当社グループは年率10%以上の成長を続けるミクロネシア地区での挙式需要に応えるため、平成14年4月グアムに自社運営挙式施設「セント・プロパス・ホーリーチャペル」をヒルトンホテル内に開設しました。

国内においては、首都圏での集客力向上とトータル・ブライダル・ソリューション推進のために、平成14年4月さいたま市に「大宮店」、同年9月千葉市に「千葉店」と海外挙式・旅行の取り扱い及びウェディングドレスを販売する中規模店を2カ所開設しました。

商品施策に関しては、ハワイ挙式の喚起を促すために挙式+衣裳+写真+メイクがセットされた割安なインクルーズパックを販売いたしました。この効果により、ハワイ挙式は前年同期レベルまで組数が回復しました。

以上の結果、当中間期の業績は、米国及びカナダ挙式の減少とハワイ挙式の一組当たり単価低下の影響により、売上高は9,273百万円(前年同期比2.4%減)となりました。経常利益は為替差損が発生したため455百万円(同5.7%減)となり、中間純利益は差入保証金に対する貸倒引当金の計上等により特別損失が発生したため180百万円(同9.6%減)となりました。

なお、所在地別セグメント別の業績は次のとおりであります。

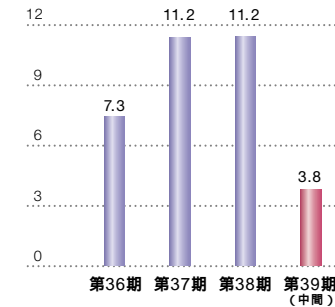
①日本

前期、東京都目黒区にオープンしたハウスウェディング施設「アーケイディア」が好調で、国内挙式取扱組数を伸ばしたことで、一般経費の削減に努めた結果、売上高7,009百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益222百万円(同17.3%増)となりました。

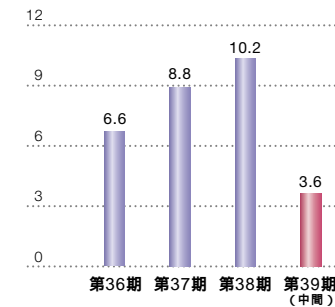
②ハワイ

割安なインクルーズパック挙式の販売により、一組当たり単価が低下した結果、売上高2,429百万円(前年同期比14.7%減)、営業利益33百万円(同30.8%減)となりました。

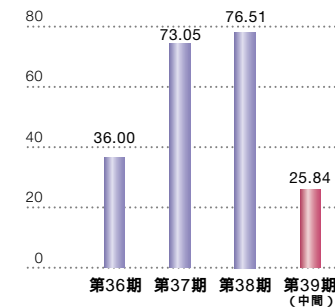
株主資本当期純利益率(%)



総資本経常利益率(%)



1株当たり当期純利益(円)



③中国

日本国内向けのウェディングドレス及びタキシードの販売単価を引下げたこと及び一般管理費の増加等により、売上高531百万円(前年同期比12.9%減)、営業利益2百万円(同95.9%減)となりました。

④オセアニア

挙式取扱組数の増加と複合ウェディングリゾート施設「アヴィカ・ウェディング&リゾート」のホテル客室稼働率のアップにより売上高531百万円(前年同期比30.0%増)、営業損失8百万円(前年同期損失22百万円)となりました。

⑤ミクロネシア

前期サイパンに開設した「セント・アンジェロ・チャペル」と当期グアムに開設した「セント・プロパス・ホーリーチャペル」の自社運営挙式施設新設効果により取扱組数が増加した結果、売上高1,306百万円(前年同期比16.7%増)、営業利益242百万円(同10.8%増)となりました。

⑥その他の地域

ヨーロッパでの挙式組数が堅調でしたが、米国及びカナダでの挙式組数は減少したため、売上高559百万円(前年同期比15.8%減)、営業利益30百万円(前年同期損失1百万円)となりました。

下期の国内景気は、金融再生プログラムにそった不良債権処理に伴うデフレ圧力が強まることも予想され、設備投資・個人消費とも低迷が続くものと思われます。

当ブライダル業界におきましては、婚姻届出組数は引続き年間80万組前後の高い水準になると推測され、海外挙式比率は7%近い水準になると推測されます。また、お客様の動向はより自分達らしい挙式スタイルを求めますます多様化傾向になると推測しております。

このような環境のなかで、当社グループはお客様の感動を高めるために、挙式に関するサービス・商品の組合せによる新商品開発を通じて付加価値向上につとめてまいります。国内においては、国内挙式サービスの新提案として神戸市中央区に異人館挙式施設「神戸北野サッスーン邸」を開設いたします。また、国内挙式者向けドレス販売強化を目的として東京都港区青山にドレスショップ「ピアンキ・スポージ」の第1号店を開設いたします。店舗ネットワークの拡大策としては、東北地方への初めての進出となる「仙台店」開設を行い収益増強を図ってまいります。

海外においては、挙式パッケージの料金見直しとサービスメニューの刷新を図り、一組当たり単価の前期水準への回復を図ってまいります。

通期業績見通しにつきましては、売上高20,000百万円(前期比7.8%増)、経常利益1,300百万円(同3.2%増)、当期純利益550百万円(同2.7%増)を見込んでおります。

財務諸表の概要（連結）

中間連結貸借対照表(単位：百万円)

科目	当中間期 (平成14年9月30日現在)	前中間期 (平成13年9月30日現在)	前期 (平成14年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	4,374	3,779	3,914
1 現金及び預金	2,398	1,627	1,781
売掛金	847	765	783
たな卸資産	586	772	742
前払費用	269	252	220
未収入金	106	81	148
繰延税金資産	93	223	95
その他	94	69	168
貸倒引当金	22	14	25
固定資産	8,200	9,102	8,244
有形固定資産	5,007	5,946	5,162
貸衣裳	82	123	100
2 建物及び構築物	2,824	2,905	2,834
器具備品	886	1,035	999
土地	1,076	1,794	1,076
その他	137	87	150
無形固定資産	164	197	189
投資その他の資産	3,028	2,958	2,892
投資有価証券	182	248	205
長期前払費用	480	575	573
差入保証金	1,660	1,860	1,403
繰延税金資産	222	123	186
再評価に係る繰延税金資産	373	-	373
その他	291	170	177
貸倒引当金	181	19	27
資産合計	12,575	12,881	12,159

科目	当中間期 (平成14年9月30日現在)	前中間期 (平成13年9月30日現在)	前期 (平成14年3月31日現在)
(負債の部)			
流動負債	6,293	6,394	5,801
3 買掛金	1,133	838	1,025
短期借入金	923	1,101	350
1年以内返済予定長期借入金	1,274	1,490	1,850
未払金	366	536	450
前受金	2,004	2,015	1,722
賞与引当金	140	166	159
その他	450	244	242
固定負債	1,480	1,544	1,574
長期借入金	989	1,199	1,090
退職給付引当金	20	25	26
役員退職慰労引当金	284	210	279
その他	186	108	178
負債合計	7,774	7,938	7,375
(資本の部)			
資本金	1,754	-	-
資本剰余金	1,618	-	-
利益剰余金	1,965	-	-
土地再評価差額金	515	-	-
その他有価証券評価差額金	0	-	-
為替換算調整勘定	21	-	-
資本合計	4,801	-	-
資本金	-	1,754	1,754
資本準備金	-	1,618	1,618
再評価差額金	-	-	515
連結剰余金	-	1,602	1,867
その他有価証券評価差額金	-	8	0
為替換算調整勘定	-	23	58
資本合計	-	4,942	4,783
負債及び資本合計	12,575	12,881	12,159

point 1 現金及び預金

直近の設備投資に係る支払に備えて流動性を高めました。

point 2 建物及び構築物

大宮店、千葉店開設57百万円、東京グラントプラザ改装42百万円、グアム美容室増築18百万円が主な増加です。

point 3 買掛金

前中間期はテロ事件の影響により、仕入が減少し、買掛金が減少していましたが、売上回復により増加いたしました。

中間連結損益計算書(単位：百万円)

科目	当中間期 (平成14年9月30日まで)	前中間期 (平成13年9月30日まで)	前期 (平成14年3月31日まで)
4 売上高	9,273	9,501	18,545
売上原価	4,057	4,160	8,078
売上総利益	5,215	5,341	10,467
販売費及び一般管理費	4,691	4,849	9,348
営業利益	524	492	1,119
営業外収益	49	66	228
5 営業外費用	118	75	87
経常利益	455	482	1,260
特別利益	19	-	-
6 特別損失	170	84	221
税金等調整前中間(当期)純利益	303	397	1,038
法人税、住民税及び事業税	158	235	470
法人税等調整額	35	38	32
中間(当期)純利益	180	200	535

point 4 売上高

テロ事件以降の北米での拳式減少や、ハワイ拳式の一組当たり単価低下の影響により売上高が減少しました。

point 5 営業外費用

デリバティブ時価評価損等為替差損83百万円を計上しております。

point 6 特別損失

差入先の破綻による保証金の貸倒引当金計上130百万円、保有株の減損による投資有価証券評価損32百万円等を計上しております。

中間連結剰余金計算書(単位：百万円)

科目	当中間期 (平成14年9月30日まで)	前中間期 (平成13年9月30日まで)	前期 (平成14年3月31日まで)
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	1,618	-	-
資本剰余金中間期末残高	1,618	-	-
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	1,867	-	-
利益剰余金増加高	180	-	-
利益剰余金減少高	83	-	-
利益剰余金中間期末残高	1,965	-	-
連結剰余金期首残高	-	1,485	1,485
連結剰余金減少額	-	83	153
中間(当期)純利益	-	200	535
連結剰余金中間期末(期末)残高	-	1,602	1,867
中間連結キャッシュ・フロー計算書(単位：百万円)			
科目	当中間期 (平成14年9月30日まで)	前中間期 (平成13年9月30日まで)	前期 (平成14年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,264	384	951
投資活動によるキャッシュ・フロー	523	729	510
財務活動によるキャッシュ・フロー	123	94	539
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1	3
現金及び現金同等物の増減額	617	249	95
現金及び現金同等物の期首残高	1,781	1,876	1,876
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,398	1,627	1,781

財務諸表の概要（単体）

中間貸借対照表(単位：百万円)

科目	当中間期 (平成14年9月30日現在)	前中間期 (平成13年9月30日現在)	前期 (平成14年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	4,074	3,686	3,541
現金及び預金	1,781	1,024	1,140
売掛金	703	661	647
その他	1,589	1,999	1,753
固定資産	8,011	8,758	7,748
有形固定資産	4,210	5,188	4,271
貸衣裳	68	135	92
建物	2,496	2,583	2,473
土地	1,043	1,760	1,043
その他	602	708	661
無形固定資産	123	150	142
投資その他の資産	3,677	3,418	3,333
投資有価証券	881	840	796
差入保証金	1,364	1,660	1,133
その他	1,431	918	1,403
資産合計	12,085	12,444	11,290

中間損益計算書(単位：百万円)

科目	当中間期 (平成14年9月1日から 平成14年9月30日まで)	前中間期 (平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)	前期 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)
売上高	7,486	7,710	14,976
売上原価	3,989	3,941	7,839
売上総利益	3,496	3,768	7,137
販売費及び一般管理費	3,127	3,477	6,645
営業利益	368	291	491
営業外損益	155	148	284
経常利益	523	439	776
特別損益	148	129	255
税引前中間(当期)純利益	375	310	521
法人税、住民税及び事業税	58	150	299
法人税等調整額	23	32	32
中間(当期)純利益	340	192	254
前期繰越利益	220	114	114
利益準備金取崩額	196	-	-
中間配当額	-	-	70
中間(当期)未処分利益	756	306	298

科目	当中間期 (平成14年9月30日現在)	前中間期 (平成13年9月30日現在)	前期 (平成14年3月31日現在)
(負債の部)			
流動負債	5,521	5,532	4,953
1年以内返済予定長期借入金	1,189	1,432	1,741
前受金	1,945	1,954	1,672
その他	2,386	2,146	1,539
固定負債	1,310	1,401	1,340
長期借入金	888	1,060	926
その他	421	340	414
負債合計	6,832	6,933	6,294
(資本の部)			
資本金	1,754	-	-
資本剰余金	1,618	-	-
利益剰余金	2,395	-	-
土地再評価差額金	515	-	-
その他有価証券評価差額金	0	-	-
資本合計	5,253	-	-
資本金	-	1,754	1,754
資本準備金	-	1,618	1,618
利益準備金	-	196	196
再評価差額金	-	-	515
その他の剰余金	-	1,950	1,942
その他有価証券評価差額金	-	8	0
資本合計	-	5,510	4,995
負債及び資本合計	12,085	12,444	11,290

会社概要

(平成14年9月30日現在)

本店所在地

京都市下京区
烏丸通仏光寺上る
二帖半敷町671番地

設立

昭和39年10月3日

資本金

17億5,450万円

店舗ネットワーク(国内)

関西地区

京都	大阪
京都グランドプラザ	大阪グランドプラザ
烏丸店	梅田店
三条店	中之島店
東山店	守口店
四条河原町店	滋賀
奈良	滋賀グランドプラザ
奈良店	草津店
兵庫	今津店
神戸グランドプラザ	大津店
拳式施設	八幡店
神戸みなと異人館	なぎさ店
セント・アヴェンヌ教会	
マーチュアガーデン神戸	
葵邸	

九州地区

福岡
福岡店
長崎
佐世保店
鹿児島
鹿児島店

店舗ネットワーク(海外)



中国地区

愛知
名古屋グランドプラザ
名古屋栄店
広島
広島店

北海道地区

札幌店

関東地区

東京	神奈川
東京グランドプラザ	横浜グランドプラザ
銀座店	千葉
ルミネ新宿店	千葉店
新宿店	千葉みなと店
品川店	ユーカリが丘店
麹町店	埼玉
立川店	さいたま新都心店
竹芝店	大宮店
椿山荘	拳式施設
コスチュームサロン	アーケイディア
虎ノ門店	

東海地区

愛知
名古屋グランドプラザ
名古屋栄店

株式情報

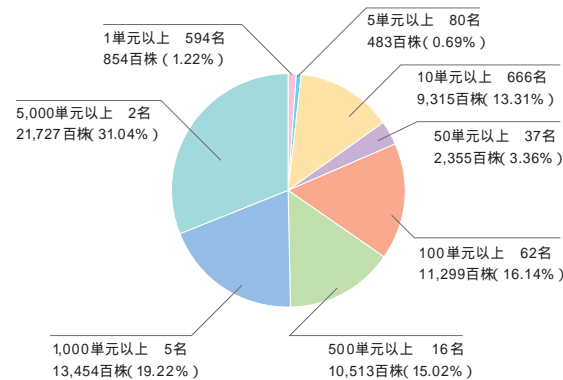
(平成14年9月30日現在)

株主の状況

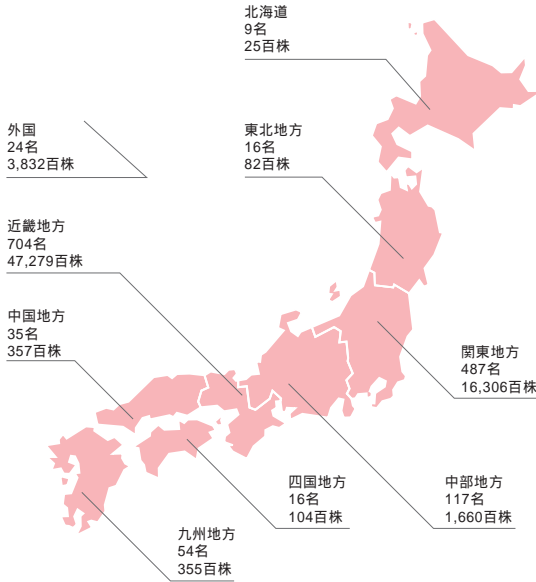
- 1. 会社が発行する株式の総数 22,000,000株
- 2. 発行済株式の総数 7,000,000株
- 3. 株主数 1,462名
- 4. 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社寿泉	1,635,400	23.36
ワタベウェディング従業員持株会	537,300	7.67
渡部隆夫	450,500	6.43
渡部泰男	283,000	4.04
渡部義夫	272,900	3.89
有限会社シュー	200,000	2.85
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	139,000	1.98
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	94,700	1.35
ワタベウェディング取引先持株会	93,600	1.33
ゴールドマンサックスインターナショナル	84,000	1.20

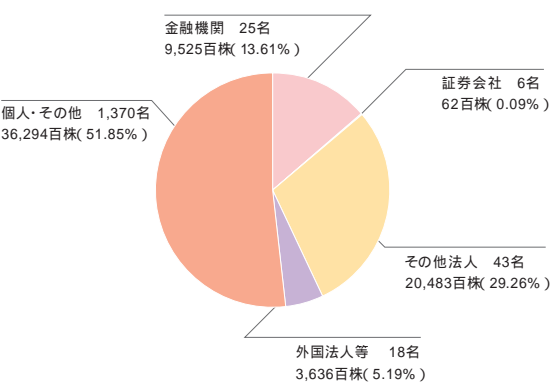
所有株式数別分布状況



地域別分布状況



所有者別分布状況



インフォメーション

株主優待のお知らせ

ワタベウェディングでは、日頃の株主様各位への感謝の一環といたしまして、当社の商品・サービスをご利用いただけるご優待制度を設けております。

株主ご優待

対象株主様: 毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上ご所有の株主様
(当社株式売買単位の1,000株から100株への変更に伴い、対象株主様を、平成14年3月31日(基準日)から、株主名簿に記載または記録された100株以上ご所有の株主様とさせていただきます。)

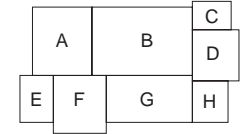
ご優待内容: 当社の貸衣裳ご利用および販売
ドレス&メンズフォーマルお買上げご優待券の発行(2,000円券10枚~80枚)
当社スタジオでの写真撮影と写真無料サービス券の発行(一律2枚)
当社旅行カウンター取扱いの海外パッケージ旅行割引券の発行(4~6%割引券一律10枚)

*上記の取扱店舗は、株主ご優待券にてご確認ください。

ご利用期間: 毎年7月1日から翌年6月30日まで
(翌年の6月30日以降のご利用の場合でも、有効期限の6月30日までに、上記の各種ご優待券をご提示のうえ、ご予約いただけますと上記のご優待をご利用いただけます。)

《中間事業報告書の内容に関するお問い合わせ先》

ワタベウェディング株式会社 株式会社課
TEL 075-352-4111(代表)
FAX 075-352-4139



表紙写真

- A ウェディングドレス「アヴィカ」
メンズフォーマル「アヴィカ・オモ」
- B ハウスウェディング施設「アーケイディア」
- C 思い深い挙式を彩るブーケ(イメージ)
- D 「アーケイディア」チャペル内
- E ウェディングケーキへの
こだわりにもお応えします(イメージ)
- F 「セントアンジェロ・チャペル(サイパン)」
- G 「アヴィカ・ウェディング&リゾート」
(ゴールドコースト)
- H 和風邸宅挙式施設
京都・下鴨「葵邸」での和装挙式(イメージ)